

法 学 研 究

法律・政治・社会

第九十八巻 第十号

論 説

What-Matters in Politics (2): Some Preliminary
Thoughts on How to Think Globally About
Politics and Political Thought

TSUTSUMIBAYASHI, Ken

「文藝懇話会」をめぐる文人佐藤春夫と

新官僚松本学(二・完)

——戦間期日本における「国家」を越えた概念への模索と
錯綜——

玉 井 清

資 料

国際紛争の平和的解決に関する議定書(ジュネーヴ
議定書)

大 森 正 仁/訳

韓国のパブリシティ権立法への批判

——不正競争防止法を中心に——

南 田 張 君
嶋 島 睿
裕 睿
子 暎
／ 夫
解 監
説 識 斗

判例研究

〔商法〕 六六二

ストックオプションとして付与した新株予
約権の無償取得の機会を奪われた会社の損
害と元代表取締役の任務懈怠責任

商 法 研 究 会

紹介と批評

林秀光著『中国共産党と三峡ダム

——国家プロジェクトの政治過程——

俞 敏 浩

慶應義塾大学法学部内

法 学 研 究 会